

『学校力向上に関する総合実践事業』 コーナーその 9

南が丘小学校では、他校の研究会に積極的に**教員を派遣**し、そこで得たことを全教員で還流し、教員の資質・能力を高める取組を重視しております。

今年度も多くの教員が研究会に参加してきました。

研究会	期日	研究内容
岩手大学教育学部附属小学校 公開研究会	6月21日 ～22日 (1名参加)	〔研究主題等〕 各教科における「創発の学び」の充実と評価 〔研修を深めた点〕 ・国語科の授業における「問い」の視点の重視。 ・国語の授業における形式段落の意識化。 ・創発力を評価するための集団的評価、パフォーマンス的評価、ポートフォリオ的評価の必要性。
北海道教育大学附属函館小学校 教育研究大会	7月27日 (2名参加)	〔研究主題等〕 「主体的・対話的で深い学び」を保障する授業の具現化～「学びの文脈」に基づいた各教科等の単元デザイン 〔研修を深めた点〕 ・道徳～自分ごととして考えることができるよう、自分たちの行動を振り返るための写真等を用いた可視化の工夫。 ・国語～全員を授業に参加させるための工夫。言葉に着目させた様々な取組。更にフィッシュボウル方式での交流（良い対話を深めつつ、その内容を参加者全員で共有するための方法論）
岩見沢市立南小学校 公開研究会	9月27日 ～28日 (1名参加)	〔研究主題等〕 主体性・協働性を活かし、深い学びを実践する子どもの育成～教えて考えさせる授業を通して 〔研修を深めた点〕 ・主体性を育む工夫として、授業に向かわせる環境整備の充実。 ・グループ交流の意味を児童一人一人に理解させる工夫。 ・対話することの楽しさを実感できる工夫。 ・学校スタンダードの重要性。 ・「教えて考えさせる授業」において、「困難度査定」と「査定に対する指導上の工夫」を重視することが重要。
弘前大学教育学部附属小学校 公開研究発表会	7月23日 ～24日 (1名参加)	〔研究主題等〕 「共に学ぶ」～アクティブラーニングの視点に立って 〔研修を深めた点〕 話し合い活動を進めるために ・話し合ってよかったという経験を積ませる。 ・話し合う内容の工夫や話し方のバリエーションを増やすこと、メンバーを変えるなどの工夫。 ・ソーシャルスキルや話せない子への支援の充実。 ・話し合いが成立するための賛否のある内容を話し合わせる。 ・意見が違うことに対して、子ども同士で落としどころを見つけ経験。